

ほうこん

題字・清水英夫

GALAC・4月号・付録
2020年4月6日発行(毎月1回6日発行)
昭和43年3月8日第三種郵便物許可
〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会
TEL(03)5379-5521/FAX(03)5379-5510
ホームページ <https://houkon.jp/>
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・藤田真文

理事選挙は3月25日開票 3月初旬に投票用紙発送

―2月理事会報告―

2020年2月21日、2月理事会が開催された。

1. 委員会活動報告

◇出版編集委員会 水島委員長

・2月10日に委員会を開催した。

・5月号特集は「キーワードから読み解く放送の未来」。5Gや、ローカル局の存亡、ネット同時配信などを取り上げる予定。表紙は黒島結菜さん、ザ・パーソンは杉山文野さん。

・6月号特集は「テレビの中の警察」を予定している。表紙は千葉雄大さん、ザ・パーソンは平良いずみさん。

◇選奨事業委員会

〈テレビ部門〉 岩根副委員長

・1月25日に月評会を開催した。

月間賞には、スペシャルドラマ「ストレンジジャー」上海の芥川龍

之介(NHK)、フジテレビ開

局60周年特別企画「教場」(フジテ

レビ)、NHKスペシャル「認知

症の第一人者が認知症になった」

(NHK)、テレメンタリー2020

0「還暦で歩む医師の道」(青森朝

日放送)の4本を選んだ。

〈ラジオ部門〉 五井委員長

・2月18日に委員会を開催した。

「洋楽聴き比べ」をテーマに「小林

克也 Best Hit USA」(F

M N A C K 5)、「Music R

umble」(FMヨコハマ)、「山

下達郎のサンデー・ソングブック

(エフエム東京)を聴取し議論を

交わした。

〈CM部門〉 服部委員長

・2月20日に定例会を開催し、28

作品のCMを視聴した。ミツカン、

アサヒ スーパードライ、サント

リー BOSS、本田技研工業

FITなどのCMが注目を浴びた。

・2月17日に日本工学院にて「第

56回CM入賞作品を見る・聴く会」

出張版を開催した。学生の出席者

は約120名。アンケートも取り、

「たいへん良い」が75名で盛況の

うちに終了した。

〈報道活動部門〉 市村副委員長

・2月19日に情報交換会を開催し

た。NHKや民放、ケーブルテレ

ビ、ラジオなどさまざまな活動が

取り上げられた。

◇企画事業委員会 桜井委員長

・報告は特になし。

・3〜4月に小規模なセミナーの

開催を検討していたが、新型コロナウイルス

ナウイルス対策も合わせて慎重に

討議する。

◇広報委員会 滝野委員長

・2月5日にHPオリジナル記事

「座談会」2020年冬ドラマを

語る!」をアップした。少しボリ

ュームが多かったたので、今後は簡

潔にするようにする。

2. その他

①退会の件

村上雅通さん、横山隆晴さん、河

合良文さん

② 選挙管理委員会の件

今期選挙の選挙管理委員を伊藤友治さん、永田俊和さん、西森路代さんの3名に委嘱。3月初旬に選挙の投票用紙を発送して、開票は3月25日とする。

③ 就業規則一部改正の件

改正を承認した。

④ その他

新型コロナウイルス感染に伴う、ギヤラクシー賞贈賞式開催可否について↓3月理事会で状況を把握し、その後の判断は理事長と事務局に一任することとした。

今後の理事会

3月26日(木)、4月28日(火)

【出席】

音好宏、橋本隆、藤田真文、川喜田尚、水島宏明、五井千鶴子、服部千恵子、桜井聖子、滝野俊一、市村元岩根彰子、茅原良平、小林毅、鈴木嘉一、松山珠美、中島好登

会議記録

【2月】

- 10日 出版編集委員会
- 18日 (選奨) ラジオ定例会
(選奨) 報道活動委員会
- 19日 (選奨) CM定例会
理事会
- 20日 (選奨) テレビ月評会
- 21日
- 26日



新入正会員自己紹介

放送業界を考えたい

小関新人

46歳の会社員です。新聞社の記者職ですが、現在はネット関連の業務に従事しております。

社業とは別に、早稲田大学メディア文化研究所の招聘研究員として、「メディアの将来像を考える会」という勉強会を行っていた時期があり、その講師などとして放送局経営者や制作者の方々と接する機会が少なくなく、研究所の活動が終了したため、放送業界を考える場として放懇に入会させていただきました。

メディア激変期の今、業界の利益と距離を置いた第三者的な立場であり方を考える場というのは、メディアのもつ公共的な役割を踏まえたとき、ますます重要になってきていると思います。放懇は、この時代にこそ輝きを増す組織ではないでしょうか。

会員名簿を拝見しますと、面識のある方の名前も散見されます。そういった皆様にはぜひ今後とも変わらぬご指導をお願いするとともに、お目にかかったことのない多くの先輩会員の皆様、なにとぞお見知りおきのほど、よろしくお願い申し上げます。